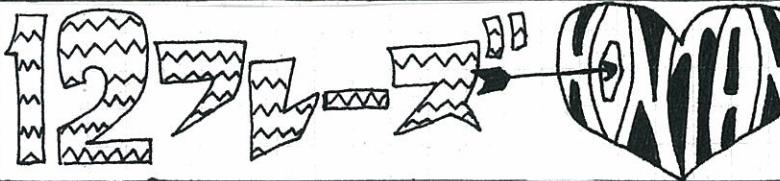


HONTAN

図書館ボランティア「本探」が
旬の図書館情報をお知らせします!

第8号
2010年
5月1号



おいしい
情報がいい

卯月が 惚れた	池上 永一著 913.6/I-2 『テンペスト』 「命に懸けてペリー提督と交渉 いたします」 宮原勝温として、國の ため一矢、ペリーと会つことを決めた真鶴。	ななちゃんが 惚れた	白石 一文著 913.6/S 『木』 「私の運命について凸 亞紀は自分が「運命」を見つともしな かったってに気づく。」	職員B子が 惚れた	林 芙美子著 918.6/C-20 『林芙美子』「魚の序文」 「一、魚の序文。二、魚は食べたし 金は無し。」 貧乏もむち文学に。女の強さをここに見る。
舞が 惚れた	大沢 在昌著 913.6/I 『魔女の盟約』 「女はみんな魔女よ。ようこそ魔女の世界へ 生死を賭けた作戦。水原がみせる 女の底力。」	花蓮が 惚れた	有川 浩 著 913.6/A 『フリーター家を買う』 「諦めてない武さんは間に合ってほしい 主人公に後輩女性がかけた言葉。」	まごとbu	太宰 治著 918.6/S-2他 『走れXロス』 「信実とは、決して空虚な妄想で はなかった。」
とかかが 惚れた	佐原 一可著 913.6/I 『不確定性の彼女』 「私には大切な人がいるんです」 事件とウソの裏にある、幸せを求 める彼女の心。」	N川が 惚れた	室生 犀星著 918.6/N-32 『室生犀星』「蜜のあはれ」 「元旦の朝の牛乳のやうに、甘いのを あぢはってみたい」 老作家の「ちさま」と暮らす金魚の台詞。	なのかが 惚れた	豊島 ミホ著 913.6/T 『檜木のこう』 「言えません、そんな、私の友達の 彼氏なんぞ手出さないで下さいなんて 地味がれめいかげど言えりえ言ひぬ言葉。」
珠が 惚れた	有川 浩 著 913.6/A 『クジラの彼』(アイータパロットの君) 「嫌じゃなかった、と言つてことくらい 分かれ！」 思わず惚れた、こ 言うより惚れ直させられずにいられない言。	板が 惚れた	ジーン・オースティン著 938.68/A-2 『高慢と偏見』 「約束を破ったおかげで、私た辞せになれた んでもの」 故郷の困難を乗り越えて結婚 に至った、エザベスが婚約者に言った台詞。	きゅうが 惚れた	川上 弘美著 913.6/K 『溺れる』 「ねえ、死ぬよりも、死んだつもりで どこかに逃げたらどうかしら」 心中しようと言う男に、

哲学書を読み始めるなら → 永井 均 3F一般図書 104/N
翔太と猫のインサイトの夏休み

「哲学って何だろう?」「難しそう…でもなんだか気になる!」そんな人におすすめ。
中高生向けの哲学入門書ですが十分読み応えがあります。
登場するのは中学生“翔太”と賢い猫“インサイト”。
彼らと考えるのは「今が夢じゃないって証拠は?」「本当に他人にも心があるの?」
「自分が今ここに存在しているってどういうこと?」等みんな一度は疑問に思うことばかり。
しかし書かれているのは彼らと過去の哲学者の考え方で、本当の答えはどこにもありません。

がっかりですか？でも大丈夫。

答えはひとつに決まってないし、だからこそ哲学は面白いのです。

彼らの意見にうなづくばかりではなく、時々翔太のように「そつかはあ」と言いながら
ひとつずつ自分でよく考えてみて下さい。

あたりまえのことと同じく向き合う楽しさ、「哲学すること」にきっと目覚めかね?



< N川 >



誉田 哲也
著
「武士道
シックスティーン」
913.6/H

心から好きだと思えるものに出会ったことはありますか？そのものに出会ったとき、どんな気持ちだったかを覚えていませんか？

3歳から剣道を始め、厳しい師匠の下で「勝利」だけに徹底的にこだわり続けてきた石巻山香織。一度だけ、無名の選手に敗れたことを忘れられず、同じ学校に進学。

しかし、そこで出会ったのは、香織とは正反対に、剣道を楽しむことを主義とす 西荻早苗 だった。対照的な性格を持つ2人が、日々を過ごす中で、それぞれの剣道との向き合い方を変化させていく。やがて、圧倒的な強さを誇っていたはずの香織がスランプに陥り…

何かで本気で打ち込むことの意味を考えさせられる青春小説

4/24から映画も公開 <花蓮>

コラム とかの**探力**

NO.2 直木賞

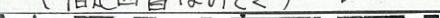
「直木賞」の正式名称が「直木三十五賞」ということをご存知ですか？大衆文芸の世界で活躍した直木三十五氏を記念して設けられたこの賞は、毎年7月と1月に選考されます。

同じ日に発表される直木賞と芥川賞では対象となる作品が違います。直木賞は新聞や雑誌、単行本に登場された無名・新進・中堅作家の作品が対象。近年は単行本化されたものが選ばれることが多いうえです。

芥川賞については、次回のコラムにて…。

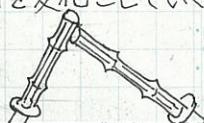


2010年1月～2010年4月
貸し出し件数ランキング
(指定図書はのぞく)



HONTAN Pick up MAGAZINES

やすくなつてからしばらく経ちました…。さて、この「…、三点リーダ」といいます。漫画家・久世番子が今回「よちよち文藝部」内で触れた作家は芥川龍之介、そして晩年の作品の三点リーダの多さ、という中々目につかないところ。そういう所に目を通してみるのも面白いかもしれません。ちくま日本文学「芥川龍之介」 918.6/C-2 <きゅう>



HONTAN
展示
みつけて
みつけて

DVD展示紹介

今回のテーマは「HONTAN」が選ぶ「マイベストDVD」と「勝手に格付けA!B!C!」の2本立てです。「マイベストDVD」では、入学して間もない1年生に向けて、HONTANメンバーがそれぞれおすすめのDVDを紹介します。「勝手に格付け」では、舞とななちゃんがおすすめの26本を独断と偏見で格付けました。にぎやかに飾りつけたので、ぜひ覗いて下さい。

<ななちゃん>

よくわかる HONTANの 伊藤 館長 図鑑 第1巻

発行者: 仰月

館長データ: 文学部英文学科教授。担当科目は、アメリカ文学史、アフリカ文学概論、専門演習1～4、文学研究(大学院)
動物全般が好き。そのため、好きなTV番組もNHK「ダーウィン
が来た」 読書以外の趣味は、山歩き・スキー。今までに登った山は(北海道)札幌岳・空沼岳・十勝岳・大雪山系など。
等2巻は、館長の好きな作家特集。

順位 書名 著者名

1 植物図鑑 有川浩 [9回]

2 パラドックス 東野圭吾 [13回]

3 ダブル・ショーカー 再版 柳広司 [7回]

4 殺氣! 粟井脩介 [6回]

4 神様のカルテ 夏川草介 [6回]



編
集

後
記

今号からまた新しい館長コーナーができます。今年度も、紙面共にどんどんHONTANを盛り上げていこうと思うので、継続購読をして下さっている方や、今年度から新しい読み始めて下さる方も、楽しみにして下さい。